

令和2年9月23日

日本赤十字社臨床工学技士会
会長 脇田 邦彦 様

公益社団法人 日本臨床工学技士会
理事長 本間 崇



臨床工学技士の業務実態調査 2020 への協力について (依頼)

拝啓

ますます ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、当会の事業に ご理解、ご協力を賜り有難うございます。

貴会におかれましては、本年初頭から新型コロナウイルス感染症の対応いただくとともに、先般は当会の重要事案でありますタスク・シフト/シェアの検討における厚労科研のアンケート調査に多大なご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、今回依頼致します上記のアンケート調査は、今後の臨床工学技士業務のあり方の変革や制度の再構築を見据えて実施するものであります。この実態調査は、行政機関等への資料として政策提言や関連団体との折衝等に使用するデータとなります。実態調査の結果が業務指針の改訂や新たな当会専門・認定制度の創設、さらには診療報酬・施設基準の要求等の根拠となります。また、回収率の高さは調査の信頼性であり、偏りなく、現状の業務実態を把握していると示すことができます。

以上から、調査には日本臨床工学技士会員一人一人のご協力が不可欠であり、皆様のご意見無くして根拠を示すことはできません。是非、貴会員皆様のご意見・状況を回答頂きます様 お願い申し上げます。

敬具

記

1. 内 容 業務の実態、COVID-19 の診療への対応など
2. 対 象 全ての正会員 (日本臨床工学技士会)
3. 期 間 2020年10月1日(木) ~ 31日(土)
4. 方 法 会員情報システム e-プライバド
※ログインには ID とパスワードが必要となります。
不明な場合は、次からお問い合わせください。
<https://www.ja-ces.or.jp/e-privado/e-privado-idpw/>

以上